

2022 年 2 月 14 日  
原子力エネルギー協議会

### LCO 等の改善に向けた取組について

新規制基準により DB 設備に加え、SA 設備、特重施設が追加されたことから、従来の DB 設備のみの状態と比べ安全性が向上しているが、これらを適切に組み合わせて運用していく方法については多くの改善の余地があると考ええる。

今回提案している改善点は大きく分けて以下の 3 つである。

- (1)LCO 逸脱時の措置において、同様の機能を有する DB 設備、SA 設備、特重施設の相互補完を充実したこと
- (2)SA 設備等導入前後のリスク比較という相対基準を活用して、DB 設備の AOT を変更していること
- (3)SA 設備等の重要度が整理されていなかったため、全ての SA 設備等に LCO を設定しているところ、今般改めて重要な機能を有する SA 設備等がどれであることを特定し、SA 設備等のうち、重要な機能を有するものを対象として LCO を設定することとしたこと

事業者は、改善の第 1 ステップとして、上記の考え方に沿って保安規定の変更申請を計画的に行っていく予定である。

ATENA においては、次のステップとして、今後、特重施設までを含めた PRA の整備や、リスク情報活用において適用する基準の高度化を進めていくことで、より広範囲の LCO 等の改善や、特重施設と SA 設備のそれぞれの特徴を踏まえたより効果的な運用の検討に取り組んでいきたい。

以 上

(略語の説明)

- LCO 等 : 「LCO」、「サーベイランス」、「LCO 逸脱時の措置」、「AOT」  
LCO : Limiting Conditions for Operation, 運転状態に対応した運転上の制限  
AOT : Allowed Outage Time, 要求される措置の完了時間  
DB 設備 : 設計基準事故対処設備  
SA 設備 : 重大事故等対処設備  
特重施設 : 特定重大事故等対処施設  
SA 設備等 : SA 設備及び特重施設